

価値づくりと自分の働きをデザイン

矛盾しそうな…「幸せに働き続ける条件」をまとめるのは…

顧客の存在が横串になりえる

どこにいる顧客にどのような幸せを創るのか？

好きな空間や場所

暮らしていける収入

高め合える仲間

自分が好きな仕事

自由にできる時間

家族と周りの理解

我が子に誇れる仕事

事業計画の基礎のへソ

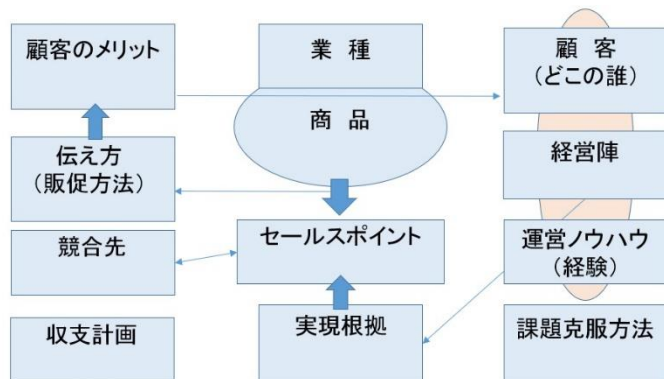
『事業計画書はお金を集める「名刺」である』
そんなことが目的になるのはキケン！

確かにこういう場面でも求められるが… **大切なのはコレ！**

- 起業立ち上げ時 ⇒ 事業パートナー
- 借入による資金調達時 ⇒ 銀行
- 投資による資金調達時 ⇒ 投資家
- 各種の助成金獲得 ⇒ 行政など

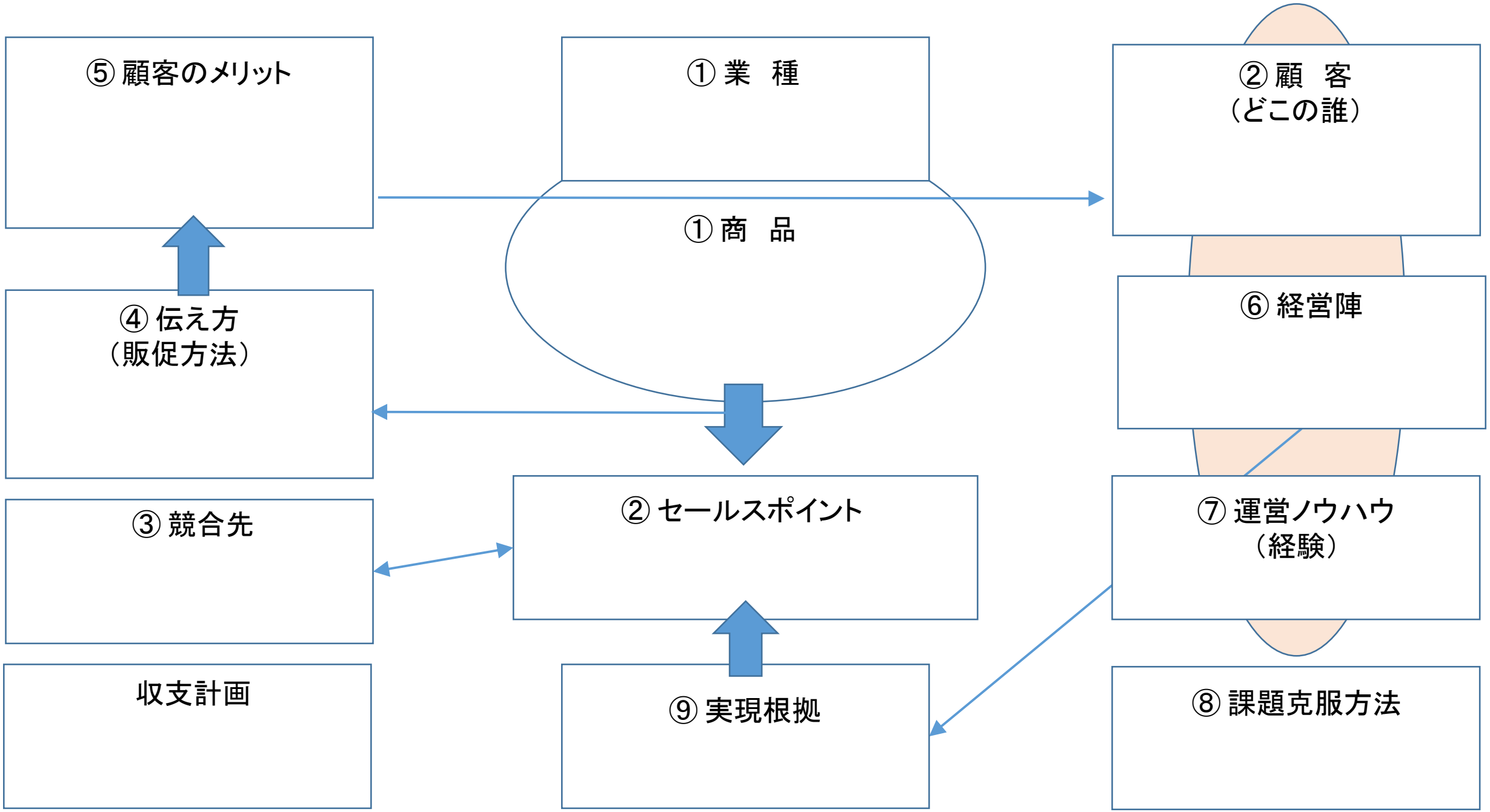
どこの誰に
どんな手段（商品）を使って
どのような幸せ創るのが**目的**の
何屋さんなのか？

多くの経営者が
「人に伝わる文章」でコレを描けないので
事業計画書を正しく使っていない



「事業サマリー」
「事業概要図」
一枚に落とし込める
但し描く手順が大切！

価値を創るチカラを高め続けるために
「実践」と「検証」を繰り返す指標となる
【行動計画】にならなければ意味がない



「商品」へのとらえ方の時間軸



「事業計画」の本質

「事業 = 価値を創るチカラを高め続ける」ために
「実践」と「検証」を繰り返す指標とするための
【行動計画】になっていないといけない

＜あらためて注意＞
資金調達や助成金申請目的だけの
事業計画書なんか…ほとんど無意味

目的

自分は「何をしたい」のか ⇒ どこにいる誰にどういう幸せを創る



利害関係者との最高の
コミュニケーションツールにもなりえる



Amazingly timed @ amazinglytimedphotos.com

- スタッフ
- 外部協力先
- 提携先
- 顧客
- 社会
- 家族
- 自分自身

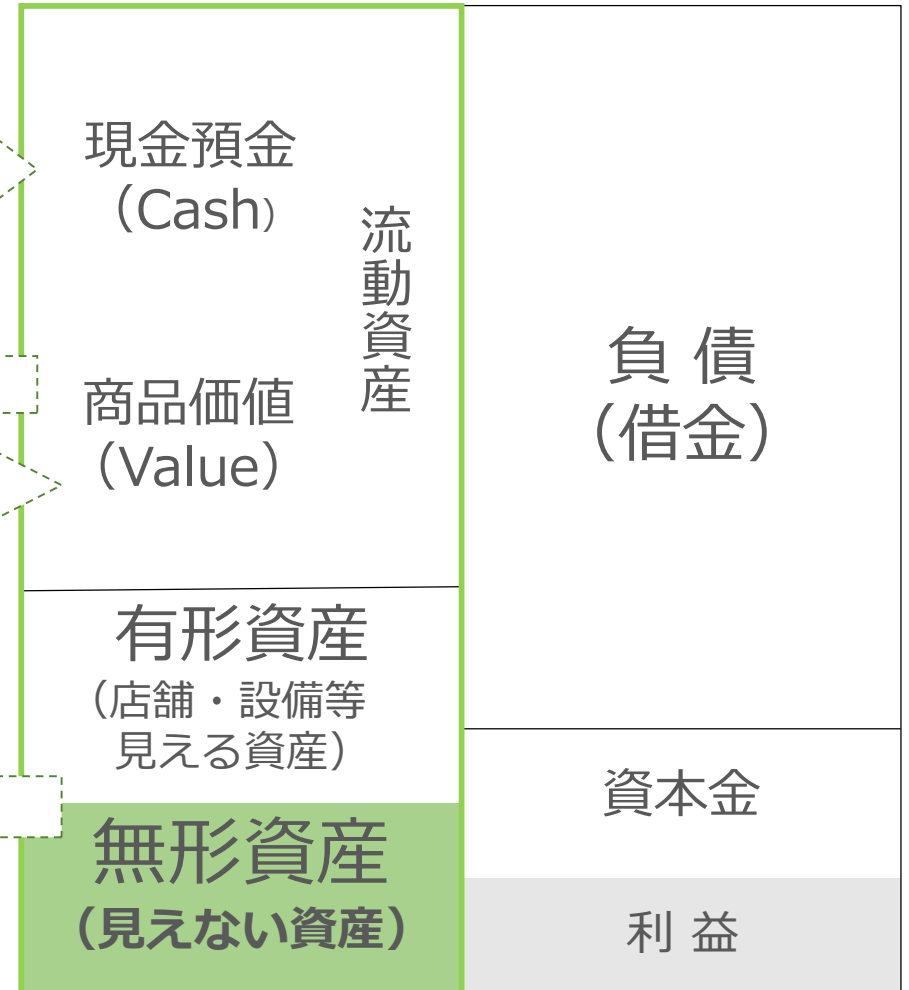
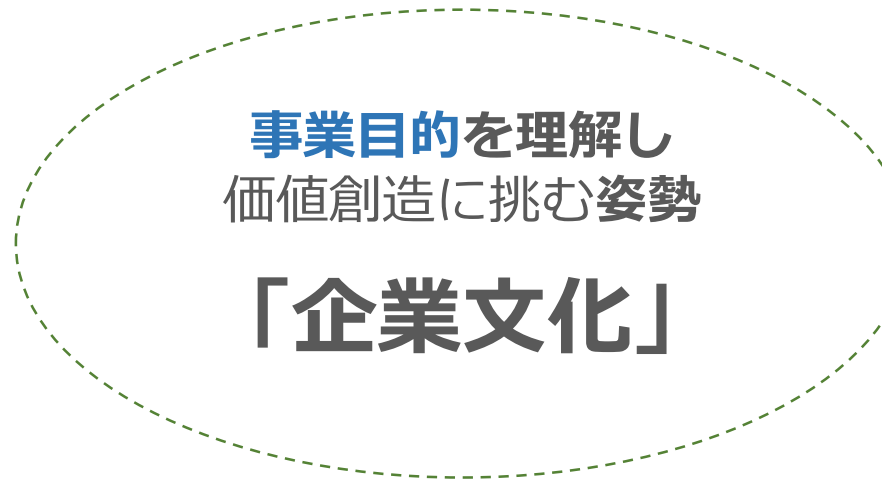
商品価値を高め続けるための行動計画
手段

↑
自分にできること
自分だからできること

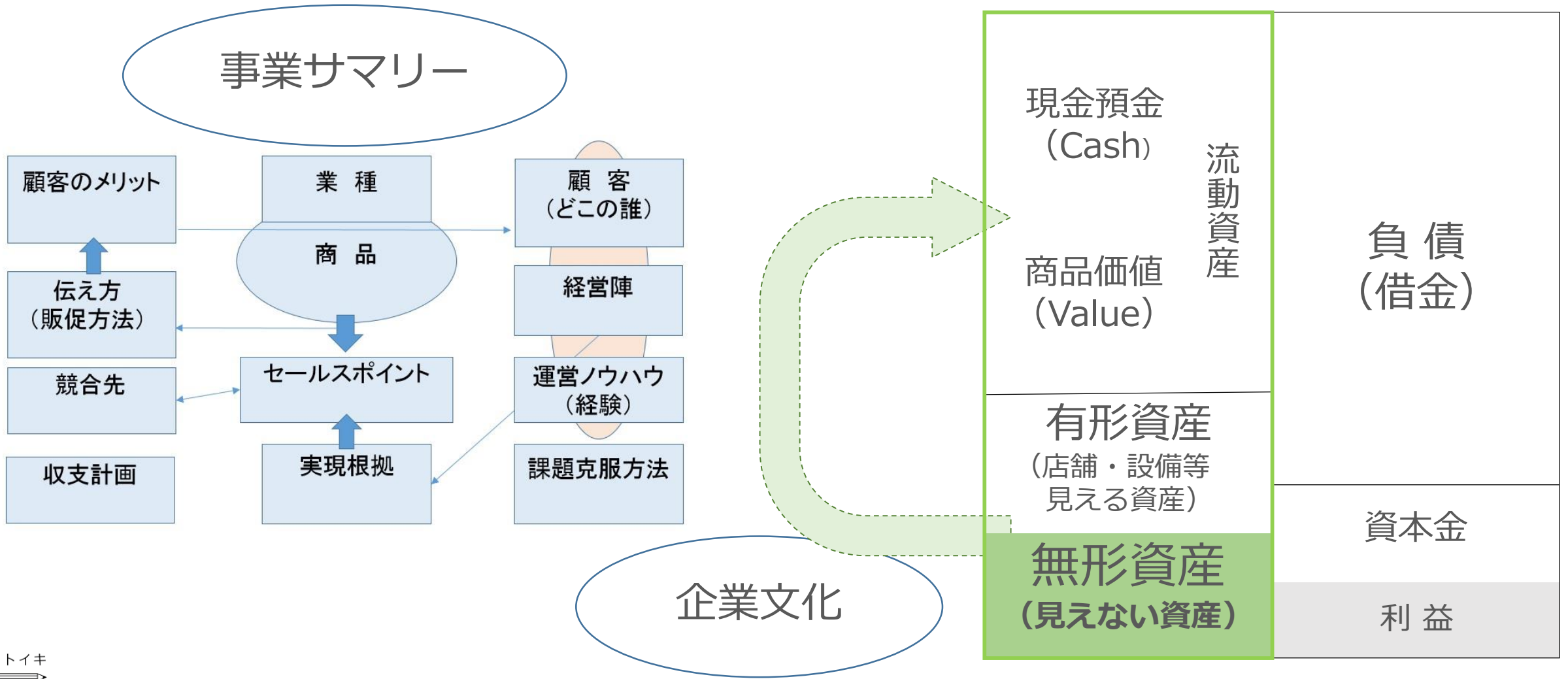
↓
自分にしかできないことへの成長へ

高い価値創造力に挑み続ける「企業文化」（空気づくり）が大切

- 失敗を恐れずに挑み続ける空気
- 不完全を楽しみ本気で挑む空気
- ビジョン共感により生じる能動性



事業サマリーと資産形成には大きな相関性



なりわいは…ボーダーレスなライフスタイルを意味する

ホンモノの価値を創る個人に必要な要素

- 日々の暮らしをととても大切にしている
- 不自然であることに気づきが敏感になる
- あたりまえのことを丁寧にする

つまり…「無関心」が一番怖い！

働き・暮らし・育みに境界線を引く必要がない

チームに必要な要素

- 常に目的を明確して手段に酔わない
- 不完全であることを楽しみ、不自然なことを疑う
- 本気で挑み続ける空気を創り出す

「レーベルそら」で検索

不完全を楽しみながら
自分だから創れる価値を見出し
子供達にも響く「創造型生活者」へ

笑顔の自律を心がけるオトナ向け
コラム、トーク、マルシェ情報
「意識の可視化のススメ」メディア



「ワークライフバランス」は会計の図に近い

× 「稼がないと暮らしが成り立たない」 ⇒ ○ 「幸せになるために価値を創りにいく」

